

## 令和6年度 学校経営計画書

学校番号	38	学校名	駿河総合高等学校	校長名	森谷 幹子
------	----	-----	----------	-----	-------

[校是] 夢を仰ぎて 己を信ず

## 1 スクール・ミッション

多様な学びを実現する都市型総合学科として、主体性と個性を尊重しつつ他者と協働して学ぶ教育を通して、社会や地域に積極的に参画し貢献する人材の育成を目指す。

## 2 目指す学校像

## (1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
1 多様な学びを通して、自ら問いを立て探究できる。	1 多様な学習活動から学問の基本を身に付け、生涯にわたる持続的な学びを推進する。	1 興味関心力が高く、情報を取捨選択できる生徒。
2 自己と他者を尊重し、主体的・協働的にやり抜く力を身に付ける。	2 自らの興味関心や適性、目指す進路に応じた科目を主体的に選択し、教科横断的な深い学びを実現する。	2 自己と他者の在り方を認め、主体的に行動ができる生徒。
3 論理的に考えながら社会に参画し、貢献する。	3 社会に関心を持ち、地域貢献を意識した体験と実践を伴う学びを探究的に行う。	3 持続可能な社会に向け、未来を考えることができる生徒。

## (2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 多様な学習ニーズに対応した基礎学力の向上と主体的に学ぶ意欲態度の育成
- イ 品位ある生活態度の育成と自分の意思を表明できる環境づくり
- ウ 計画的なキャリア支援プログラムによる個に応じた適切な進路の実現
- エ 保健・安全指導の徹底と体力づくりの強化による心身の調和のとれた育成
- オ 人権尊重、共生共育による自己肯定感を高める学習内容及び環境の整備
- カ 地域連携を推進し、SDGsを意識した他者との協働による社会への寄与・参加
- キ 生徒の学びを支える事務運営の効率化、円滑化と教育環境の充実
- ク 業務の効率化による生徒との対話時間確保と職員のワークライフバランスの実現

様式第1号

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	多様な学習ニーズに対応した基礎学力の向上と主体的に学ぶ意欲態度の育成	(1) 多様な学習ニーズに対応し授業の内容と進度を工夫する。	(1) 生徒アンケートの「本校の授業は、内容、進度等が適切で、学力を向上させるのに役立っている」での肯定的な回答が90%以上。	教務課
		(2) 学習指導要領を踏まえ、学習の成立を促すための評価と指導の一体化について研究を促進する。	(2) 教員アンケートの「主体的に学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力などの育成に努めている」での肯定的な回答95%以上	
		(3) 外国人生徒に対する支援方法を検討・実施する。	(3) 新たな外国人生徒への支援を実施する。	進路図書課 全学年部
		(4) 進路図書課と学年が連携して生徒の基礎学力を養成し、自学自習、能動的学習を支援する。	(4) 「子どもは家庭での学習習慣が身につけている。」と答える保護者60%以上	
		(5) 一人一台端末を活用することで、生徒の思考を可視化し共有し合い、主体的に学ぶ授業を支援する。	(5) 「私は、ICTを活用した授業や学習指導を積極的に行っている」と答える教員90%以上	
(6) 進路に応じた課外指導や自習室の設置などの環境整備を行う。	(6) 「本校には、興味・関心をもって積極的に取り組める授業がある」に肯定的な生徒90%以上。	3年部 進路図書課		
(7) 新聞・図書等を利用した教材を用い、社会に対する関心を深める学びを提供する。	(7) 「私の子どもは、家庭での学習習慣がついている」と答える保護者60%以上。			
イ	品位ある生活態度の育成と自分の意思を表明できる環境づくり	(1) いじめの防止等のための基本的な方針に沿った対応をする。	(1) いじめに関するアンケートを学期に1回（年3回）実施する。	生徒指導課
		(2) 校則を厳守し、高校生らしいさわやかな髪型、正しい制服着こなしを身につけるために、頭髪・服装指導を年間8回程度行う。	(2) 「私は、髪型や服装等を高校生らしく整えている」と答える生徒100%	
		(3) SNSやツイッターなどの問題点を生徒が理解するために、スマホ・ケータイについての講習を行う。	(3) 「私は、情報モラルを理解したうえで、適切にケータイ、スマホ、ネット等を利用している」と答える生徒100%	
		(4) 総合的な探究の時間や研修旅行の事前、事後学習などを通して、自分の意思を伝えたり、相手の考えを理解しようとしたりする機会を設ける。	(4) 「私は、自分の考えを自分の言葉で他者に伝えることができる」と答える生徒90%以上。	2年部 進路図書課

ウ	計画的なキャリア支援プログラムによる個に応じた適切な進路の実現	<p>(1) 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」のキャリアマネジメントを実施・改善する。</p> <p>(2) 「主体的・対話的で深い学び」、「探究的な学び」を実現させる科目選択指導を1・2年で計画的に行う。</p> <p>(3) 「総合的な探究の時間」「産業社会と人間」などを有効に活用し、将来を意識した教科選択ができるよう細やかな支援を行う。(1年)</p> <p>(4) 部活動や委員会活動、学校行事、探究的な学習に積極的に取り組ませ、進路実現に有効な実績作りをサポートする。(2年)</p> <p>(5) 進路実現に向けて小論文・面接・受験科目等の個に応じた具体的サポートをする。(3年)</p>	<p>(1) 「私は、総合学科と他学科との違いについて理解している」と答える教員80%以上</p> <p>(2) 「本校は、適切な科目選択のために、十分な指導を行っている。」と答える生徒、保護者90%以上(1・2年生)</p> <p>(3) 「私は、自分の考えに基づいた科目選択ができています」と答える生徒、保護者が90%以上(1年生)</p> <p>(4)(5) 「本校は、生徒一人一人に対応したきめ細かな進路指導を行っている」と答える生徒、保護者90%以上 (全学年)</p>	<p>学校魅力推進課</p> <p>全学年部</p>
		<p>(6) 生徒の多様な適性や希望に対応するため、きめ細やかな進路指導を実施する。特に、2025年度大学入試に向けた情報収集・研究を行う。</p> <p>(7) 個別面談等を通して、生徒、家庭との情報交換を密にして生徒理解に努め、柔軟できめ細やかな指導を行う。</p>	<p>(6) 「本校は、各種の進路行事や面談等を通じて進路に関する情報を十分提供している。」と答える生徒、保護者80%以上</p> <p>(7) 「本校は、生徒一人ひとりに対応した(進路実現に向けた)きめ細やかな進路指導を行っている。」と答える生徒、保護者70%以上</p>	<p>進路図書課</p>
		<p>(8) 部活動や学校行事、外部団体への参加などに積極的に取り組ませ進路実現につなげる指導をする。</p>	<p>(8) 「本校は、生徒一人一人に対応したきめ細かな進路指導を行っている」と答える生徒、保護者90%以上</p>	<p>全学年部</p>

エ	保健・安全指導の徹底と体力づくりの強化による心身の調和のとれた育成	(1) 交通安全指導 ・交通安全教室の実施 ・交通安全街頭指導を実施し、交通ルールとマナー遵守の呼びかけを行う。 ・交通安全テストの実施	・交通事故数年間 10 件以下 ・イエローチケット指導数年間 200 件以下  ・交通安全に関する確認テスト 1 年生全員合格	生徒指導課
		(2) SC、SSW、特別支援コーディネーター、保健室、学年の密接かつ適切な連携 (3) 心の健康アンケートの有効活用	(2) 定期情報交換会年 3 回以上実施  (3) 心の健康アンケートの年 2 回実施と「有意義な学校生活を送っている」と答える生徒 80%以上	教育相談室
		(4) 朝食摂取率の向上を目指し、保健だより、Cラーニングによる生徒・保護者への周知徹底、保健委員会によるアンケート実施・分析を行い、個別指導の実施、改善方法を検討する。 朝食摂取率の向上 (5) 治療勧告後の治療率向上のために、保健だより、Cラーニングにより生徒・保護者に周知徹底し、担任を通じての指導、個別の面談指導を実施する。 (6) 一斉清掃や大掃除を徹底して行い、美化活動を活発化する。	(4) 朝食摂取率が 90%以上  (5) Cラーニングを利用して保護者宛て通知を 1 年間 4 回以上実施する。  (6) 「清掃活動を一生懸命やった」と答える生徒が 70%以上	保健課
オ	人権尊重、共生共育による自己肯定感を高める学習内容及び環境の整備	(1) 心理的安全性の高い人間関係づくりのために必要な行動や配慮について、外部専門家より教員・生徒に研修を実施する。 (2) 研修成果を授業、学校行事、部活動等学校教育におけるすべての活動で実践する。 ※令和 5・6 年度人権教育研究指定校事業を活用した人権教育の推進	(1) 静岡県人権教育の手引き「教職員の人権感覚チェックシート」の利用 100%  (2) 人権教育研究振り返りアンケートで、心理的安全性に関連する項目の肯定的回答が 80%以上。	人権教育研究チーム 学校魅力推進課 共生・共育委員会

様式第1号

カ	地域連携を推進し、SDGsを意識した他者との協働による地域社会発展への寄与・参加	(1) SDGs を軸に、都市型総合学科高校としての教育活動の整理と体系化(授業実践、進路指導等を含む。)	(1) 研究発表や交流活動等に積極的に参加する生徒30人以上、先進的実践の情報収集に臨む職員(延べ)12人以上	教務課 進路図書課 学校魅力推進課
		(2) P T A 活動の活性化を図る。 (3) 地域防災訓練の積極的参加の呼びかけと参加状況分析を行う。	(2) P T A 総会・学年別保護者会の参加率60%以上 (3) 地域防災訓練参加率60%以上	総務課
		(4) ホームページやSNS等を通して、広報活動を計画的に行うとともにマスメディアへの情報提供を積極的に行う。 (5) 学校HPをリニューアルし、行事等随時更新し、学年、分掌、系列、部活動等の積極的な情報発信を行い、わかりやすい、見たくなるHPを目指す。	(4) マスメディア掲載回数20回以上 (5) 「本校は、ホームページやSNS、公開授業等を通じて、学校の情報を保護者や地域に積極的に公開している。」と答える保護者90%以上	情報管理課 総務課 管理職
キ	生徒の学びを支える事務運営の効率化、円滑化と教育環境の充実	(1) 効率的で適正かつ正確な事務処理を実施し、校内外の環境整備を充実させる。	(1) 監査での指摘0件及び要求調書を活用した効果的な予算執行の実現	事務室
		(2) ICT 環境を整備し、校務サポートシステム、自動採点システム、校内ネットワークを一元化した校務の効率化を図る。	(2) 校務サポートシステム、自動採点システム、校内ネットワークの活用により業務が効率化したと答える教職員70%以上	情報管理課 教務課 事務室
ク	業務の効率化による生徒との対話時間確保と職員のワークライフバランスの実現	教職員の健康保持のため、業務の精選や平準化、時間外勤務の削減を進めるための方策を検討・実施する。	業務の精選や平準化、時間外勤務の削減の方策が進んでいると答える教職員70%以上	管理職